

大迫力！本物の馬が学校に来たよ



馬の「あれこれ」を説明する外山さん

馬に乗る「騎手」や、世話をする「きゆうむいん」、病気やケガを治す「獣医師」など、馬に関わる仕事も紹介。また、地元の話として、宮崎県串間市の都井岬という場所に

授業の前半は体育館で行われ、JRA宮崎育成牧場の場長、外山信男さんが馬の「あれこれ」を紹介。馬は気になるものがあるときにリーダーのように耳をピンと立てることも、全力で走るときに体中に血液を送り出せるように心臓がバレーボールほどの大きさであることなどをクイズも交えて解説しました。児童のみなさんに関心を持ってもらいたいと、馬に乗る「騎手」や、世話をする「きゆうむいん」、病気やケガを治す「獣医師」など、馬に関わる仕事も紹介。また、地元の話として、宮崎県串間市の都井岬という場所に

馬の「あれこれ」クイズ交え紹介

「馬はともだち サラブレッドと親しもう！」日本中央競馬会(JRA)が全国の小学校で開いている出張授業「馬はともだち サラブレッドと親しもう！」。10月23日には、宮崎県都城市の都城市立富吉小学校で開かれ、全校児童44人が参加しました。

「馬はともだち サラブレッドと親しもう！」 富吉小で開催



乗馬をひろうした渡邊校長先生

「校長先生が宙に浮いてる！」

野生の馬が暮らしていることも触れました。

授業の後半は校庭で行われ、サラブレッドの「ケイティクレバー」やミニチュアポニーの「おかか」が登場。ケイティクレバーが、ジョギングの

「はやあし」、元氣よく走る「かけあし」の様子をそれぞれ見せると、驚きの声が上がりました。さらに、馬が大好きな渡邊政彦校長先生が乗馬の腕前をひろう。「校長先生が宙に浮いてる!」「がんばれ!」と盛り上がりました。馬たちとふれあう時間も大人気。児童のみなさんは「ニンジン」をあげたらむしやむしや食べてくれてうれしかった「おなかをさわったらやわらかかった」と笑顔いっぱい。みんなの思い出に残る楽しい授業となりました。

スマートフォンやタブレットのカメラで読み取ると、富吉小の授業の様子が見られます。ためしてみてね!

